



9月園だより

ようとう保育園

Tel 028-612-2461

2023年8月31日

朝晩は涼しくなりましたが、まだまだ夏の暑さが残る毎日です。子どもたちは、プールあそびや水あそびを楽しみ、日焼けもしながら暑さに負けず元気に過ごすことができました。

これからは、日に日に過ごしやすい季節となってくるので、散歩活動も取り入れながら、秋の自然に子どもたちと一緒に触れていきたいと思ひます。

例年通り、お泊り保育などの行事も行っています。子どもたちが“笑顔”で健康“に過ごしていけるよう、体調に留意しながら、楽しく過ごしていきたいと思ひます。

*毎月、各クラスの前月の子どもの姿、今月のねらいを紹介しします。「ようとう保育園」のホームページのブログやギャラリーと併せてお読みください。

行事予定

- 8日 さくら組お泊り保育
- 14日 うぐいす組保育参観
- 20日 さくら組ブレックス体験
- 21日 避難訓練
- 22日 誕生会
- 28日 不審者訓練
- 29日 お月見会



クラスの様子

つくし組

ビニールプールやタライに自ら出入りしてあそぶ子、“入れて!”というように指差してアピールする子、腹這いで洗面器の水に手を伸ばしてあそぶ子と、それぞれに水あそびを満喫したこの夏。猛暑でしたが大きく体調を崩すこともなく、よくあそび、よく食べ(飲み)、よく寝、健康に過ごすことができました。

一番小さいお友だちはお腹を軸にして回転するようになり、月齢の高い子たちはハイハイやつたい歩き、つかまり立ちでの活動が活発になってきました。好きなあそびを楽しみながら体を動かし、残暑を元気にのりきっていききたいと思ひます。

ねらい

一人ひとりの発達や興味にあったあそびのなかで全身運動や探索活動、模倣を楽しむ。

たんぽぽ組

毎日暑い日が続いていますが、子どもたちは思い切り夏を楽しんでいました。戸外に出ると、プールに集まり、中に入って水をくんで流してを繰り返して楽しみ、水の冷たさや気持ち良さを味わっていました。氷やスポンジを用意すると、ギューと握ってみたり、スコップですくってみたりと、あそび方も広がってきました。感触あそびでは、寒天や片栗粉などで、その素材ならではの感触を味わったり、おもしろさや不思議さを感じることができました。水に親しみをもち、いろいろな経験を通して成長できたと思ひます。

ねらい

保育士に見守られたり援助されたりしながら、簡単な身の回りのことを自分でやってみようとする。

つぼめ組

「今日はプール入れる？」と保育士のところへ聞きにくるのがお約束な毎日を過ごしていました。プールあそび前の着替えは自分の順番が待ち遠しく、プールバックを持ってきて自分で水着に着替えようとする子も…。水の中ではワニ歩きやジョウロで水をかけあい「きゃー楽しい!!」など活気あふれる声が響きました。

プールあそび初めの頃は水がかかることを嫌がっていた子も友だちと一緒に楽しくあそぶことで水にも慣れダイナミックにあそべるようになりました。友だち同士刺激しあうことで自信や成長につながったと思ひます。

ねらい

保育士に手伝ってもらいながら、身の回りのことを自分でしようとする。

うぐいす組

初めは着替えることも「できないー」「やっぺー」と助けを求めていましたが、今では自分で頑張って取り組んでいます。大きいプールにも慣れて「今日大きいプール入る!!」と毎日期待を膨らませ、ワニ歩きや宝探し、バタ足などに挑戦しました。入った後はいつも「プール楽しかったね!」と大満足な声が聞けました。

又、“夏”といえば“おばけ”。おばけの絵本を読んでいくうちに虜になり、ちょうちんおばけやかからかさおばけなどおばけの制作につながりました。

まだまだ猛暑が続きますが、体調に留意しながらルールのあるあそびや体を動かすあそびを取り入れていきたいと思ひます。

ねらい

友だちや保育士と一緒にのびのびと体を動かし、簡単なルールのあるあそびを楽しむ。

ふじ組

「今日はプールに入る？」とプールに入れる日を毎日確認するほどプールあそびを心待ちにしています。プールあそびを重ねていくなかで水の心地良さをを感じるだけでなく、水の怖さを知っていき一人ひとり安全にあそぼうとする姿が見られるようになりました。「先生見てて!」と水に顔をつける、潜って泳げるようになった子も増え、楽しさと頑張ってできた達成感を味わって夏の思い出につながったと思ひます。

夕涼み会のうちわ制作では、プランターで育てている朝顔を思い出してクレヨンで長い茎を描き、葉っぱを貼って一人ひとり素敵のうちわが完成しました。

プールあそびの後も暑さに負けず、友だちと一緒に体を動かして健康に過ごせるようにしたいと思ひます。

ねらい

ルールを守り、友だちと一緒に体を動かすことに挑戦し、満足感や達成感を味わう。

さくら組

プールあそびにも慣れ、顔を水につけてのバタ足、水の中で目を開けるなど難しいことにも自ら挑戦するようになりました。できた時には「できた!」と達成感に満ちた表情を見せてくれ、日々の成長を実感しています。また、着衣泳を通して水の楽しさだけでなく、怖さも知ることができ、より一層気を引き締めながらプールあそびを楽しむことができました。

夕涼み会のお神輿制作では、「ここはこの色がいいんじゃない?」「これはこっちに貼ろうよ」とみんなで意見を出し合いさくら組らしいお神輿ができあがりしました。

友だちの姿を見て自分も頑張ったり協力したり、意見を出して主張したりと友だちと共に成長できた夏となりました。

ねらい

共通の目的に向かってそれぞれの考えを出し合い、友だちと協力しながら活動し、仲間意識を深める。